



南相馬復興 ソーシャルビジネス ギャザリング

～地域から未来の東北・日本を生み出す～

テーマ

参加
無料

農業・再エネ・新しいビジネスなど、地域の総力で復興促進

～被災地・ふくしまを、再生可能エネルギー（再エネ）と農林漁業（食）の先駆けの地に～

南相馬の地域資源（農林漁業・再エネ・起業家など）を活かしたソーシャルビジネス（SB）の未来について語ろう
東日本大震災と東電原発事故から三年半。甚大な被害を受け、今もその影響が大きい南相馬。
しかし、被災地特有の課題に向き合いながら、地域の課題に真っ向勝負する農業が、再エネ事業が、新しいビジネスが、芽生えています。復興課題と地域課題を融合させ、SB事業による復興の促進です。さあ、南相馬の未来を、ともに熟く語り合おう。

2014.11.27 木 13:00-18:00

会場

南相馬市民文化会館「ゆめはっと」
多目的ホール

南相馬市原町区本町二丁目28番地の1



【アクセス】

バスの場合：福島駅から福島交通、東北アクセス バス停「南相馬市役所」下車徒歩3分
車の場合：二本松IC、福島西ICから約1時間30分

【主催】一般社団法人 ソーシャルビジネス・ネットワーク
【共催】特定非営利活動法人うつくしま NPOネットワーク
【後援】経済産業省、福島県、南相馬市、原町商工会議所、あぶくま信用金庫、株式会社ゆめサポート南相馬、南相馬市市民活動サポートセンター、NPO法人さぼーとセンターひあ、NPO法人ほっと悠、NPO法人懸の森みどりファーム、NPO法人つながる南相馬、南相馬市ふるさと回帰支援センター、一般社団法人ふくしまNPOバンク（FNB）、福島県ソーシャルビジネス推進協議会（F-SB）、復興庁（申請中）

13:30～14:30 基調講演
[地域の総力で復興促進]

14:35～16:05 パネルディスカッション
[地域資源（農林漁業・再エネ）がつくる、ふくしまの未来]

16:20～17:30 事業者交流会
[登壇者との事業者交流会]
[参加者との事業者交流会（出展ブース紹介含む）]

本事業は、経済産業省「平成26年度被災地の社会的課題解決事業支援補助金」を受け、実施しています。

問い合わせ先

一般社団法人 ソーシャルビジネス・ネットワーク
〒107-0062 東京都港区南青山1-20-15 Rock1st 3F
E-mail: info@socialbusiness-net.com
Tel: 03-6820-6300 Fax: 03-5775-7671
<http://www.socialbusiness-net.com>

現地連絡先：特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク Tel: 024-953-6092

ステージプログラム

(敬称略)

1 13:00 開始

2 13:30～14:30 基調講演
[地域の総力で復興促進]

登壇者

河野通洋 株式会社八木澤商店 代表取締役

3 14:35～16:05 パネルディスカッション

[地域資源(農林漁業・再エネ)がつくる、ふくしまの未来]

パネラー

西みよ子 NPO法人あさがお 理事長

和田智行 小高ワークスペース 代表

澤田竜一 株式会社ドリームゲート 専務取締役

モデレーター

丹治惣兵衛 福島県ソーシャルビジネス推進協議会会長・
国立大学法人福島大学 地域創造支援センター 特任教授

4 16:20～17:30 事業者交流会

[登壇者との事業者交流会]

[参加者との事業者交流会(出展ブース紹介含む)]

5 17:30～17:45 総評

6 18:00 閉会



河野通洋

株式会社八木澤商店 代表取締役

1973年陸前高田市生まれ。レドロック
スコミュニティカレッジ卒業。醸造蔵・八
木澤商店九代目。食の安全性やおいしさ
の追求と同時に、地域の活性化や地場産業の育成に力を注
いでいる。東日本大震災により社屋、製造工場、自宅が全壊・
流失。内陸部に拠点を移し再建に奔走。本社は2012年7月
より陸前高田矢作地区に再移転。



西みよ子

NPO法人あさがお 理事長

「あさがお」は「あかるく・さわやかに
がんばる・おれたち」が由来。「人
として尊ばれ、おもいやり・やさしさ・
ありのまま・地域の皆様とともに生
活する喜びを」を経営理念とし、病
気や障害を持つ人も持たない人も、共に助け合いながら相互理
解をし、共に生活できる社会を実現することを目的として事業
を展開。現在は、大豆の栽培、加工、商品開発、販売にも注力。



和田智行

小高ワークスペース 代表

2005年7月、東京のITベンチャー
の取締役に就任すると同時に旧小
高町にUターン。東京の2社の役員
を務めながら南相馬市で個人事業
を営むワークスタイルを確立。東日
本大震災に伴う原発事故では自宅が警戒区域に指定され、妻
子とともに避難生活を開始。避難先を転々としたのち、2012
年4月に会津若松市に落ち着く。同市のインキュベーションセン
ター勤務を経て、2014年5月に避難区域初となるシェアオフィ
ス「小高ワークスペース」をオープン。



澤田竜一

株式会社ドリームゲート 専務取締役

生のまま食品の保存期間を延ばす低
温貯蔵システムの販売、及び食品の
鮮度維持に関するコンサルティングを
行う。また、東北地方の生産者が栽培
した生産物を首都圏の飲食店へ紹
介、農産物加工品の開発及び販路支援、首都圏にて東北地方の
食材を使った食事会の開催、食育に関する事業等を展開している。



ステージプログラムのお申し込みについて

本事業のホームページの申し込みフォームよりお申し込みいただくか、
下記返信用フォーマットに記入しFAXにてお申し込みください。

申込み期限:2014年11月20日(木)

FAX 03-5775-7671 URL <http://socialbusiness-net.com/sbg/>

ステージプログラム参加申込書(このまま記入し、FAXにて送信してください)

FAX送信用

お名前	所属	参加人数(同伴者がいる場合)	人
〒	住所		
E-mail	Tel/Fax	紹介者(紹介者がいる場合)	

※ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき、本事業以外での用途では一切使用致しません。